## ⑩ 日本 萬特 許 庁(JP)

#### 印特許出類公表

# ⑫公 表 特 許 公 報(A)

平2-502598

母公表 平成2年(1990)8月16日

@Int. Cl. 5 H 04 M 15/00 識別記号

庁内整理番号

審 査 請 求 朱請求 予備審査請求 有

部門(区分) 7(3)

7189-5K 7925-5K Z

(全9頁)

50発明の名称

通信サービス方法とその装置

②特 顧 昭63-502640

89223出 願 昭63(1988) 2月22日 函翻訳文提出日 平1(1989)9月13日 

動国際公開日 昭63(1988) 9月22日

優先権主張

@1987年3月13日@米国(US)@025,601

②発明 者 パウアー, トーマス マイケル アメリカ合衆国,08502 ニュージャージー ペレミード ギャラ

クシー コート 8

@発 明 者 ダン, トーマス アーサー アメリカ合衆国 08820 ニュージヤージイ エジソン, キーン

レーン 9

勿出 顧 人 アメリカン テレフオン アン

アメリカ合衆国, 10022 ニューヨーク, ニユーヨーク, マデイソ

ン アヴエニユー 550

ド テレグラフ カムパニー 個代 理 人 弁理士 三俣 弘文 外1名

創指 定 国

AT(広域特許), BE(広域特許), CH(広域特許), DE(広域特許), FR(広域特許), GB(広域特許), IT (広域特許), JP, LU(広域特許), NL(広域特許), SE(広域特許)

最終頁に続く

## [特許請求の範囲]

(1) オペレータシステムにおけるオペレータ指定通話に応答 して発信側回線に付加速話情報を入力するようプロンプトを出す

を有するサービス装置において、

当該装置が、さらに、

サービス記載コード及び利用者によって割当てられた副口座提 金岩母の受債に応答して前記選話を前記オペレータシステムを介 して導く手段;及び、

前記通話に対する、前記副口座謀会番号を含む料金情報を導出 する手段:

を有することを特徴とする通信装置。

- (2) 前記通話に対する料金情報を専出する前記手段が、前記 遺話に対する接続時間及び経過時間を記録する手段を有すること を特徴とする請求項1記載の通信装置。
  - (3) 前記装置が、さらに、

前記副口座課金番号を含む前記料金情報を課金システムへ伝送す る手段:

を有することを特徴とする請求項1記載の選倡装置。

(4) 前記装置が、さらに、

前記通話に対する単金明細を生成する前記課金システムを有し、 前記課金明細が、前記利用者によって割当てられた副口座課金番 号に対してリストアップされた前記通話に対する料金を含むこと を特徴とする請求項3記載の適信装置。

(5)料金情報導出前記手段が、前記発信側回線及び呼び出さ れる側の回線のディレクトリ番号を示す識別番号にも応答して、 前記発信側回線識別番号及び前記呼び出される側の回線のディレ

クトリ委号を前記料会情報に含める手段であることを特徴とする 請求項1記載の通信装置。

(6) オペレータ指定通話に応答して、付加通話情報を入力を せるために発信側回線にプロンプト信号を送出する段階を有する 通信サービス方法において、

前紀方法が、さらに、

サービス起動コード及び利用者によって割当てられた副は盛課 会番号の受信に応じて、前記派話を前記オペレータシステムを介 して導く政階:及び、

前記利用者によって割当てられた副口座課金番号を前記通話に対 する料金情報に含める段階:

を有することを特徴とする通信方法。

(7) 前紀方法が、さらに、

前記遊話に対する識別番号を受信し、当該識別番号を前記料金情 報に含める段階;

を有することを特徴とする請求項6記載の遺信方法。

(8) 前記方法が、さらに、

前記通話に対する利用者によって割当てられた副口座課金番号を 入力させるために、指定された発信側回線からの通話を要求する 段陽:

を有することを特徴とする請求項?記載の通信方法。

(9) 前記方法が、さらに、

前記発信側回線に対して、利用者によって鶴当てられた副口選擇 金番号が受信された各通話に対する個別の料金を輝す段階;

を有することを特徴とする請求項7記載の通信方法。

(10) 前記方法が、さらに、

前記料金情報を課金システムへ送付する段階を有することを特徴

とする請求項7記載の通信方法。

- (11) 前記簿金システムが、前記料金情報の受信に応答して、 前記通話に対する課金明細を生成し、当故課金明細が、副口座課 金書号に対してリストアップされた前記通話に対する料金をリス トアップしていることを特徴とする請求項10記載の通信方法。
- (12) 前記録金システムが、前記利用者によって割当てられた 副口座環金番号を含む前記料金情報を育する前記通話に対して、 前記課金明細に基づいて個別の料金を課すことを特徴とする請求 項11記載の通信方法。
- (18) 発信側利用者回線で、オペレータ指定通話を扱わす数、 及び呼び出される側の利用者回線のディレクトリ番号を入力する 段階:

前記免信側利用者回線にサービスを提供しているローカル電話 交換システムを含むローカルエクスチェンジキャリア局で、前記 オペレータ指定過話を表わす前記番号を確認する段階;

前記呼び出される側の回線の前記ディレクトリ番号及び前記発 信倒利用者回線の識別番号を前記ローカル電話交換システムから オペレータシステムへ転送する段階:

前記ディレクトリ番号及び前記識別番号の受信に応じて、前記 オペレータシステムから前記発信側回線へ、付加通話情報を入力 するためのプロンプト信号を送出する及階:

前記プロンプト信号に応じて、前記発信側利用者回線において、 サービス起動コード及び前記通話に対する、利用者によって割当 てられた副口座課金番号を入力する段階;

前記サービス起動コード及び前に避話に対する、利用者によって割当てられた前記前口座環金番号の受信に応じて、前記オペレータシステムにおいて、前記通話に対する自動メッセージ計算レ

コード内の副口盛輝金サービスインジケータをセットする段階: 前記サービス起動コード及び前記通話に対する、利用者によって割当てられた前記副口盛輝金香号の受信に応じて、前記オペレータ指定通話を前記オペレータンステムを介して、前記発信側利用者回線を前記呼び出される側の利用者回線へ接続する料金交換システムを有する共用キャリア相互接続ネットワークへ導く段階:

前記目動メッセージ計算レコード内に前記発信例利用者回線が 前記呼び出される側の利用者回線に接続された時刻を扱わす接続 時刻を客き込む段階;

前記通话に対する前記自動メッセージ計算レコードを収入計算 局へ送付する政階;

前記収入計算局で、前紀発信側利用者回線に対する鎌金明細を 生成する段階;

ここで、当該課金明細が、前記利用者によって割当てられた副口 座課金番号に関するオペレータ指定通話に対する長距離通話料金 をリストアップしているものである;及び、

前記駅口座課金サービスインジケータの観を有する前記オペレータ指定週話に対して個別の料金を課す段階; よりなることを特徴とする通信方法。

(14) 通話に応答して、発信側回線に付加通話情報の入力を促 す手段を有する通信サービス装置において、当該袋置が、さらに、 サービス起動コード及び利用者によって割当てられた副口座課 金香号の受信に応答して、通話を前記袋置を通じて導く手段:及

び、

前記通話に対する、前記前口座課金番号を含む課金データを導 出する手数を;

を有することを特徴とする通信装置。

(15) 前記通話に対する、前記到口座調金番号を含む課金データを導出する前記手段が、当該通話に対する接続時間及び経過時間を記録する手段:

を有することを特徴とする請求項14記載の通信装置。

(18) 前記袋屋が、さらに、前記副口座課金番号を含む前記データを課金シスチムへ伝送する手段;

を有することを特徴とする請求項14記載の通信装置。

(17) 前記装置が、さらに、

前記通話に対する課金明細を生成する前記課金システムを有し、 前記録金明細が、前記利用者によって割当てられた副口座課金番 号に対してリストアップされた前記通話に対する料金を含むこと を特徴とする請求項18記載の通信袋體。

- (18) 前記通話に対する課金データを導出する前記手段が、前記発信例回線及び呼び出される例の回線のディレクトリ番号を示す識別番号にも応答して、前記発信側回線識別及び前記呼び出される側の回線のディレクトリ番号を前記データに含める手段であることを特徴とする請求項14記載の通信装置。
- (19) 通話に応答して、遠距離遠信交換システムの発信側回線 に対して、付加通話情報の入力を促す段階を有する通信サービス 方法において、当該方法が、さらに、

サービス起動コード及び利用者によって割当てられた副口座課金番号の受信に応答して前記通話を前記システムを通じで導く段階;及び、

前記利用者によって割当てられた副口座媒金番号を前記通話に 対する料金情報に含める段階;

を有することを特徴とする通信方法。

(20) 前記方法が、さらに、

前記発信餌回線に対する識別番号を受信して、当該職別番号を 前記料金情報に含める及階を有すること:

を特徴とする請求項19記載の通信方法。 (21) 前記方法が、さらに、

前記通話に対する利用者によって割当てられた副口座課金番号を入力するために、指定された発信側回線からの通話を要求する 段階を有することを特徴とする請求項30記載の通信方法。

(22) 前記方法が、さらに、

前記発信側回線に対して、利用者によって割当てられた副口座 課金番号が受信された各通話に対する個別の料金を課す設階; を有することを特徴とする請求項20記載の通信方法。

(28) 耐記方法が、さらに、

前記料金情報を課金システムへ送付する段階を有すること; を特徴とする請求項20記載の適信方法。

(24) 前記録金システムが、前記料金情報の受信に応答して、 前記通話に対する錬金明細を生成し、当該課金明細が、副口磁 錬金番号に対してリストアップされた前記通話に対する料金をリ ストアップしていること:

を特徴とする請求項23記載の通信方法。

(25) 前記媒金システムが、前記利用者によって割当でられた 副口座爆金番号を含む前記料金情報を有する前記通話に対して、 前記課金明細に基づいて個別の料金を探すこと; を特徴とする請求項24記載の通信方法。 (26) 通話に応答して、発信側回線に付加速話情報の入力を促 す手段を育する通信サービス装置において、当該装置が、さらに、 ディレクトリ番号の受信あるいはディレクトリ番号、サービス 起動コード及び利用者によって割当でられた副口座課金番号の受 信に応答して、通話を前記装置を通じて導く手段:及び、

前記コード及び前記録金番号の受信に応答して、前記副口座議 金番号を含む、課金データを導出する手段を有すること: を特徴とする通信装置。

(27) 通話先が受信した、利用者によって指定されたディレクトリ番号によって撤別されるような通話に応答して、当該通話を 遠距離通信交換システムを介して導く政階を有する通信サービス 方法において、当該方法が、さらに、

サービス起動コード及び利用者によって割当でられた副口座原 金巻号を受信する段階:及び、

前記通話に対する料金情報に前記利用者によって割当てられた 削口座課金番号を含める設階を有する

ことを特徴とする通信方法。

(28) ディレクトリ番号の受信あるいはディレクトリ番号、サービス起助コード及び利用者によって割当てられた副口座準全番号のうちの一方の受信に応答して、過話を当該装置を過じて導く手段:及び、

前記コード及び前記副口盛課金番号の受信に応じて、前記副口 座課金番号を含む、前記通知に対する課金データを導出する手段: を有することを特徴とする通信装置。

(29) 料金ネットワーク上の通話に応答して料金課金データを 生成する手段を有し、前記料金課金データが発信例及び看信例番 母を鑑別するデータを有し、前記手段が、さらに、前記システム において受信された、付加入力されたコード及び群口座即会書号 に応答して、前記副口座珠金番号を表わすデータを含む付加料金 理会データを生成する

ことを特徴とする遠距離通信交換システム。

# 明細書

通信サービス方法とその装置

[発明の属する技術分野]

本発明は遠距離通信サービスに関し、特に、通話に係る課金情報を導出する方法及びその装置に関する。

[従来技術の説明]

ローカルエクスチェンジキャリア及び相互接続共通キャリアは、 利用者の気括通話に対する料金が、当該利用者によって指定され た個別の副口座に分類され、リストされる副口座課金サービスを 提供している。これは、弁護士が彼等の顧客に対して、顧客の代 理としてかけた長距離通話の料金を請求する時等に特に便利なサービスである。この副口座課金サービスに係る問題点は、利用者 が当該サービスにあらかじめ加入しなければならず、かつ、副口 座課金通話が何通話なされたかにかかわらず当故サービスに対し て定期的に料金を支払わなければならない点にある。

〔発明の概要〕

従来技術における問題点及び隔連した欠点は、本発明によって解決され、技術的遺風がなされる。本発明は、副口会は本名を選及されるとなるとなった。 本発明によってイップ 相互接続ネットワークのオペレータシステムにおいては、利用者は当該サービスをで通話毎、あるいは、必要に応じて、起動する。 さらにに、到の企業全サービスを利用者は、利用者によって到して、対して、対し、当該利用者によって到して、対し、当該利用者によって可能でありた。 他の副の通話明細を分類し、課金期間に割当でられた副の、毎月の通話明細を分類し、課金期間に割当でられた副口に、日本のである。他の副口座課金サービス及び従

来技術における変更とは異なり、当該サービスにおいては、利用 者があらかじめ当該サービスに加入しておく必要はない。むしろ、 利用者は、当該サービスを"通話毎"あるいは"必要に応じて" 利用し、当該サービスの実際の利用に対してのみ課金される。 具体的には、当該サービスにおいては、利用者は、まず"0"を ダイヤルし、次にオペレータシステム等の遊話システムをアクセ スするための回線のディレクトリ番号をダイアルし、当該システ ムからのプロンプト信号を受信する。その後、利用者は、サービ ス選択コード及び、"15 X X" 毎の利用者によって割当てられ た副口座舞金番号を入力する。当該課金番号は、当該オペレータ システム内の副口座課金サービスを起動し、当該通話に対して副 口選課金香号を与える。当該方法は、サービス起動コード及び利 用者によって割当てられた副口座ほ金番号の受信に応答して、当 **該通話を、ダイヤルされた通話先ディレクトリ番号を有する回線** への回線设定を行なうために、前記遺信システムを介して、例え ば交換システムへ導く段階を有している。当該方法は、さらに、 利用者によって割当てられた前記珠金番号を、当該通話に対する 料金情報に含める段階を有している。当該料金情報は、さらに、 発信伽利用者回線の番号識別、発信伽利用者によって入力された 通話免番号のディレクトリ番号、及び、当該通話に係る接続及び 辞過時間、を含んでいる。

有利なことは、本発明に係る通信サービス方法が、利用者によって起動された副口座の課金番号が受信された過話の各々に対して、発信側回線に個別の量の回線料金を課す段階を含むことである。通話それ目体には、通常のダイアル通話レートで課金される。加えて、当該副口座課金サービスは、自動通話カード通話、オペレータ(交換手)を介したコレクトコール、及び第3者払い通話

へも応用されうることが有利な点である。

本発明に係る通信サービス製産は、通話に応答して、発信号回 録に対して付加通話情報の入力を促す手段を有している。従来技 術との相違点は、当該製置がさらに、サービス起動コード及び利 用者によって割当でられた副口座課金番号の受信に応じて、当該 通話を通信システムを通じて導く手段、及び利用者によって割当 てられた副口座課金番号を含む、当該通話に対する料金情報を導 出する手段を有することによって特徴づけられている、というこ とである。

前記料金情報停出手段は、さらに、当該通話に対する接続及び 経過時間、及び利用者によって割当でられた副口座課金番号を記 録する手段を有している。

有利なことには、本発明に係る装置は、さらに、副口座課金費 号を含む料金情報を課金システムへ伝送する手段を有している。 当該課金システムは、当該選話に対して入力された利用者割当て 課金番号の下にリストアップされた選話に対する料金を含む課金 明報客を生成する。

本発明に係る通信サービス装置の別の特徴は、前記料金情報導出手及が、発信側回線を示す識別番号及び呼び出された側の回線のディレクトリ番号に応答して、発信側回線識別番号及び呼び出された側の回線のディレクトリ番号を料金情報に含める手段であることである。

#### [図面の簡単な説明]

第1図は、あらかじめ加入しておく必要のない副口座線金サービスを提供する、本発明に係る方法及び装置を用いた、オペレー タシステムを含む途距離通信ネットワークの具体例を示した図: 第2図は、第1図のオペレータシステムをより詳細に示したブ

# み課金される。

ローカルエクスチェンジキャリア電話局101 及び102 は、各々、 それぞれ、対応する電話器107 及び108 に接続された、対応する 利用者回線150 及び151 等の複数の利用者回線に対して機能して いる

料金交換システム局104 及び105 の各々は、やはりエイ・ディー・アンド・ティー社製の4 ESSTN デジタル交換器等の電子プログラム制御交換システムが適している。このデジタル交換器は、ザ・ペル・システム・テクニカル・ジャーナル第58巻第 7号(1971年 9月)及び第60巻第 8号第 2部(1981年 7. 8月)により詳細に記載されている。これらの参照文献は、料金交換システムの構成及びその動作のより包括的な理解のために参照さるべきものである。料金交換システム局104 及び105 は、ローカル局から受信した、呼び出された側の利用者回線のディレクトリ番号等の経路情報に応じて個別の回線を相互に選択的に接続する。

#### ロック奴:

第3図及び第4図は、副口座課金サービスの段階を示す流れ図: 第5図は、料金情報をストアするためのAMAレコードの具体 例を示す図:

第6図は、収入計算局によって実行される、副口座連金明細書 を生成するための段階を示す流れ図:及び、

第7図は、副口座課金スチートメント例を示す図である。 【詳細な説明】

第1図には、共用キャリア相互接続ネットワーク108 によって 相互接続された複数のローカルエクスチェンジキャリア電話局iD [及び102を含む遠距離通信ネットワークの具体例のプロック図 が示されている。相互技統キャリア108 は、複数の交換システム 局104 及び105 を育している。共用キャリア相互接続ネットワー ク108 は、さらに、ローカル局101 と料金周104 の間に、通話サ ーピスポジションシステムセンター10**5 等の複数のオペレータ**シ ステムを有している。当該オペレータシステムは、あらかじめ加 入しておく必要のない副口座課金サービスを提供するための、本 発明に係る袋屋を有しており、本発明に係る方法を用いる。当該 サービスは、"通話毎に"あるいは"必要に応じて"利用者によ って起動され、利用者が、各発信通話に対して、例えば利用者に よって割当てられた2桁の副口座課金番号によって"印を付ける" ことを可能にしている。利用者の毎月の電話明細は、煤金期間に、 利用者によって用いられた各副口座課金香号毎に分類され、小計 が計算される。他の副口座謀金サービスとは異なり、本発明に係 る副口座課金サービスは、利用者があらかじめ当該サービスに加 入しておくことを必要としない。むしろ、利用者は当該サービス を"通話毎に"あるいは"必要に応じて"実際の利用に対しての

ローカル局及び料金局に関して用いられる通話サービスポジションシステム(TSPS)等の代表的なオペレータシステムは、ザ・ベル・システム・テクニカル・ジャーナル第49巻第10号(1970年12月)及び第58巻第 8号第 1部及び第 2部(1977年 7月 8月)、及びアール・ジェイ・イェーガー・ジュニア(R.J.Jaeger.Jr.)による米国特許第3,484,560 号に記載されている。交換システムの一部として包含されているオペレータシステムは、エイ・ティー・アンド・ティー社から市販されている5 ESSTM デジタル交換オペレータサービスポジションシステムである。さらに当該遠距離通信ネットワークには、課金明細を生成する課金システムを含む、公知の収入計算局109 が含まれている。これらの課金明細は、利用者によって割当てられた各々の副口塩課金番号の下に課金期間になされた通話に対する料金をリストアップしていま

第2図は、ローカル局101 と料金局104 との間にその双方を相互に接続するように設置されたTSPSセンター108 の具体例をより詳細に示したプロック図である。当該TSPSセンターは、回線回路 203 - 1 から 203 - Nを育し、そのそれぞれに、入力側には対応するローカル局出力側回線回路 220 - 1 から 220 - Nが、出力側には対応する料金局入力回線回路 221 - 1 から 221 - Nが、接続されている。ローカル局101 からの各々の避話は、所定の出力側回線回路によって関連するTSPS回線回路、さらに関連する入力側料金局回線へと導かれている。

TSPSセンターは、さらに、AMAレコーダ214 及び複数のオペレータポジション 209-1から 209-Nを有してでおり、各々のポジションは交換ネットワーク 204の右側に個別に現われる。 交換ネットワーク、AMAレコーダ及びオペレータポジション、 さらに図示されている他の回路の全体により、当該TSPSセンターが、ローカル局101 からTSPSセンターを介して料金局102 へ導かれる。料金情報記録動作を行なうことが可能となる。交換ネットワーク204 は、その左側が回線回路 203-1 から 203-1 に接続されており、その右側がアウトバルサー208、ディジットレシーバ207、及びその他のトーン/サービス回路217 を含む複数の回路に接続されている。

TSPSセンター108 は、さらに、システム制御205 を有している。システム制御は、ケーブル218 によって回鉄回路 208-1 から 208-Nに、ケーブル216 によってネットワーク204 に、ケーブル215 によって公知のAMAレコーダ214 に、ケーブル211 によってアウトパルサー208 、さらに同一ケーブルによってディジットレシーパ207 及びトーン/サービス回路217 に、それぞれ接続される。システム制御205 は、さらに、ケーブル222 によって、オペレータポジション 209-1 から 209-Nに接続されている。これらの接続により、当該システム制御が、TSPSセンターが受信した各通話によって要求されたサービスを供給するよう、各回路の動作を制限し、制御し、かつ協調させる。

AMAシコーダ214 は、システム制御205 から受信した情報に 応答して、通路終了に際して適切な通路料金情報を記録する。

ディジタルレシーバ208 は、ローカル局からパルス局に送信された通話情報を受信する。アウトパルサー206 は、料金局に対して、当該料金局が通話毎に必要とする情報を送信する。トーン/サービス回路217 はローカル局101 を介して発信倒利用者回線に"プロント"あるいは"ポング(bong)"トーン等の種々のトーンを与える。TSPSセンターに関するより詳細な記述は、前掲のアール・ジェイ・イェガー・ジュニアによる侍許に見出される。

第3図に示されているように、例えば、発信側回線局107 における利用者は、送受話器を取り上げて、0、及びNPA-NXX-XXXX、すなわち呼び出される側の回線のディレクトリ番号、をダイヤルする(プロック301)。従来技術に係る方法により、ローカル局101 は、入力された数字を解釈し、当該通話がTSPSセンター108 等のオペレータシステムへ導かれなければならないことを認識する。その後、ローカル局は、入力された、呼び出される側の回線のディレクトリ番号及び発信側利用者回線の識別番号(ANI)をTSPSセンターへ転送する。TSPSセンターは、発信側回線が副口座課金可能であることを確認する。この確認には、通常、発信側利用者回線局の装置がDTMF電話であり、さらに当該通話が公衆電話ではないことを確認することが含まれる。

発信側利用局の装置を確認した後、システム制御205 は、通話者に、付加的な通話情報を入力させるために、トーン/サービス回路からプロンプト信号を送出させる。

それに応答して発信側利用者は、例えば \*15 \* 及び当該利用者によって当該通話に対して割当でられた副口座課金番号を示す 2 桁の数等のサービス起動コードを入力する (ブロック 308)。 TSPSシステムは、副口座課金起動コードを \*15 \* を認識して第5回のAMAレコード例に示されている副口座課金 (SAB) インジケータをセットすることによって当該副口座課金サービスを起動する (第4回 ブロック 401)。

TSPSセンター108 は、当該通話を料金局104 へ導き、有料 周104 は発信側利用者回線を従来技術に係る方法によりローカル 周102 に接続する。ローカル局102 は、呼び出される側のディレ クトリ番号によって識別された着信側回線に呼び出し信号を決出 システム制御205 は、さらに、プログラム/データメモリ271 にストアされているプログラムインストラクションによって制御 されている、従来技術に係るプロセッサ270 を有している。

第3図及び第4図には、副口選集金サービスを提供するために 発信倒利用者によって利用される政階を示す流れ図、及び、TS PSセンター及びローカル及び料金周に係る流れ図が示されている。

基本的には、TSPSシステムは、利用者が、発信側通話の各々に、利用者によって割当てられた到口座課金番号によって。印を付ける。ことを可能にしている。副口座課金サービスを起動するには、利用者はTSPSセンターをアクセスするために、レクラをグイアルし、次いで呼び出される側の回線のディレクでする。その後、利用者は、「15XX」等で扱わされるサービスを起動者等と副口座課金番号を入力することによってサービスを起動する。「15」がTSPSセンター内の副口座課金サービスを起動する。「15」がTSPSセンター内の副口座課金サービスを起動する。「15」がTSPSセンター内の副口座課金番号である。その後、当該通話にTSPSセンターから料金局へ準かれ、ネットワークを通じて、フラされた前記呼び出される側の回線のディレクトリ番号によって示される、前記呼び出される側の回線へ導かれる。

通話が終了すると、それ以降の課金システム処理のために、副口座課金番号がTSPSセンター内の自動メッセージ計算(AMA) 課金情報テープに記録される。利用者は、副口座課金サービスに対して、1ヶ月に用いられた副口座課金コードの飲あるいは1ヶ月になされた通話数に基づいて料金を請求される。通話それ自体は、通常のダイヤル通話レートで理金される。

し、発信側回線に可聴呼び出し音を送出する(プロック408)。 呼び出された側が応答しない場合には(プロック404)、発信 側回線が公知の方法で当該通話を終了する(プロック405)。

呼び出された側が当該通話に応答した場合には、TSPSシステムは、初期通話料金データをテンポラリストレージに書き込み、当該通話の終了時に公知のAMAレコードに書き込む。この初期 通話料金データは、通常、第5図に示されているように接続時間、発信側利用者回線の識別番号、発信側利用者によって入力された 替信側回線のディレクトリ、及び発信側利用者によって入力された 副口座課金番号を含んでいる。

当铵通話の終了に既して、発信者は、送受話器を元の場所にセットする (プロック407)。TSPSシステムは当該通話の経過時間を決定し、全ての通話データをAMAレコードに書き込む (プロック408)。

以上まとめると、発信側利用者は、削口座線金サービスを"通話毎に"起動することが可能であり、通話に対して特定の削口座 課金番号によって"印を付ける"ことが可能である。各通話に対 して記録された削口座線金番号はAMAレコードに示されており、 利用しやすいように磁気チープあるいはディスクにストアされる。

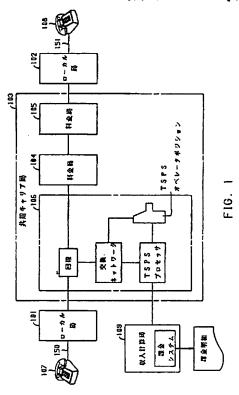
チープあるいはディスクに記録されたAMAデータは、周期的に、物理的に取り外されて第1図の収入計算局(RAO)109 に送付されるあるいはRAO109 によって遠隔処理される。第6図に示されているように収入計算局は、発信側電話器に係る全ての課金データを受け取る(プロック601)。収入計算局は各通話を副口座理金番号で分類し、各副口座毎にグループ分けする(プロック603)。さらに、副口座課金サービス通話は、通常の通話レートで課金される(プロック603)。さらに副口座課金サービス通話は、

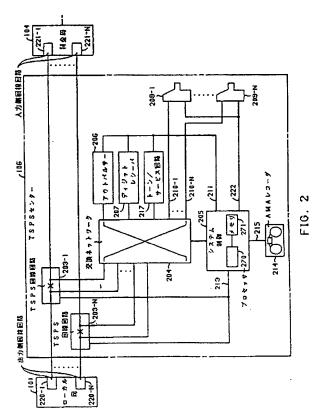
# 趣話毎に付加料金を誰せられる。

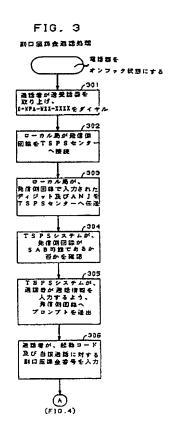
収入計算局は、副口座毎に副口座課金料金を再整理して小計し、第7回に示されているような課金明細をプリントする(プロック805)。

他の割口座課金サービスとは異なり、本発明に係る耐口座課金サービスは利用者が当該サービスに対してあらかじめ加入する必要はない;利用者は当該サービスを"必要に応じて"起動し、実際の利用に対してのみ課金される。

上述の、副口盛課金サービスを提供する方法及びその袋電は、本発明の原理に係る単なる具体例であり、他の多くの方法及び受援が当業者によって導出されることにであった。本発明に係る副口座課金サービスは、通話カカード、コレクトコールのあるいは第3者払い通話の場合には、着信側通話者が副節に関係を与え、オペレータサービスシステムのオペレータが副口座課金を号を入力する。第3者払い通話に関しては、発信側利用者が副によるを得を入力するに対して送出される。第一方に対して送出されるでは、発信側回線に対して送出されるでは、発信側回線に対して送出される。







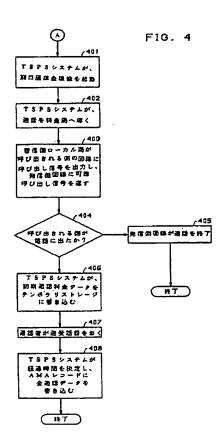


FIG. 6
RAOによるAMAレコード及びSAB番号の処理

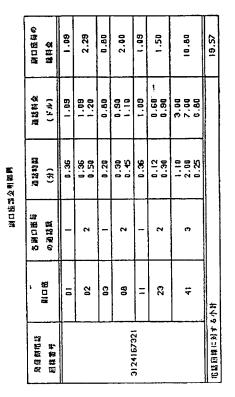
(601)
RAOが発信側電話回線に
係る全ての課金データを受信

(602)
RAOが過話をSAB番号で分類して各副口座長にグループ分け

(603)
SAB通話が通常のレートで課金される

(504)
SABサービスが通話毎に
付加料金を課せられる

(605)
RAOが、SAB料金を副口座長に再整理して小針をとり、環金明報をブリントする



F16. 7

	The second of the PC	-/DS 88/00518
- Bases	WIGSTIGH BY BUGGET MATTER IN SOUTH ENGARGED STREET, NO LESS ON 1	
Bc⁴.	B 04 M 15/10; B 04 M 15/06	
-	11 : 44×43	
	Paragram Desagrament Suprement	
Engelon	on Service . Considerate Services	
	Charles Marie	
274	H 04 H	
	Designation because your year because Designation	
·	to the Brant that real Designation are improved in the Frees Secretary *	<del></del>
	MENTS CONSIDERED TO DE RELEVANT'	
	Chippe of Proposition ." was readered, where appropriate, of the recovery superspect	Received to Charle has, 17
λ .	IBM Technical Disclosure Bulletin, volume 16, no. 11, April 1974, (New York, US),	1-29
	M.J. Shah: "Program for special billing number telephone toll calls", pages 1719-2740 see the whole document	
λ	JP, A, 60102864 (NITSUPOU TSUUSHIN ROGYO K.K.) B June 1985, 5 Patent Abstracts of Japan, volume 9, no. 235, (E-348)(1978) 12 October 1985 see the whole document	1-29
λ	Patent Abstracts of Japan, volume 9, no. 115 [E-115] (1138) 18 May 1985 5 JP, A. 603237 (TUJITSU R.R.) 9 January 1985 see the Whole document	1-29
λ	GB, A. 2016241 (PENDOLAN SYSTEMS) 19 September 1979 see page 5. line 111 - page 6, ./.	1-29
:,==	A Standard to the Parties of the system in the Standard S	
T 22	A best of the property in the last telegraph and a featurest in the second	
``≡	of a start in assessment for parameters from all products of parameters	
_ ▼ ;;;	urtest sylvening in an and pasteriors, use, entitlemen or a pasteriors of apreciate and and or makes	
	a brief to briefly been because the contraduction ground drive print	-
	Trica trea	
-	After Company of the Institution States   Date of Printing of the Institution St	
	July 1988 8 A057 153	···
	ETROPEUM PATENT OFFICE   N. VAN MCL	

-		T)
	Conser of Designation, with resistant, officer conference, of the finduction transfers,	
į	line 101; figure 3	j
	DE, A. 2745106 (TELEFONEAU UND NORMALIETT) 12 April 1979 see page 7, line 18 - page 11, line 19	1-29
ļ	mee page 7, line 18 - page 11, line 19	
:	*******	
,		
Ì		
İ		!
-		
-		
!		
;		
į		
:		1
		i I
:		Ì
		}
:		
1		i
;		!
:		ı
٠.		

This more time the potent family numbers extends to the source documents rived in the above-marketone interfession. The promotion on a committee a too Lorenzon Passon Office EUP file on \$2477762. The Computer Passon Office is no see up included to the own products the committee of the propose of information of the control of the contr

Parter deryshills also de prares report	Protession	7200	t far <del>ily</del> torqa)	Policein	
JP-A-60103864	08-06-85	None			
GB-A- 2016241	19-09-79	EP-A-	0003428	08-05-79	
DE-A- 2745106	12-04-79	Hone	******		
	•				

第1頁の続き

リチャードソン, ロス マリオ アメリカ合衆国 07760 ニユージヤージイ シー ブライト, ベ @発明者

レヴ プレイス 49 B

タム, チヤン パン ⑩発 明 者

アメリカ合衆国 60540 イリノイ ネイパービル, イースト ガ

ートナー ロード

#### WORLD INTELLECTUAL PROPERTY ORGANIZATION International Bureau



# INTERNATIONAL APPLICATION PUBLISHED UNDER THE PATENT COOPERATION TREATY (PCT)

(51) International Patent Classification 4:

H04M 15/10, 15/06

(11) International Publication Number:

WO 88/ 07304

(43) International Publication Date:

22 September 1988 (22.09.88)

(21) International Application Number:

**A1** 

PCT/US88/00518

(22) International Filing Date: 22 February 1988 (22.02.88)

(31) Priority Application Number:

025,601

(32) Priority Date:

13 March 1987 (13.03.87)

(33) Priority Country:

(71) Applicant: AMERICAN TELEPHONE & TELE-GRAPH COMPANY [US/US]; 550 Madison Avenue, New York, NY 10022 (US).

(72) Inventors: BAUER, Thomas, Michael; 8 Galaxy Court, Bellemead, NJ 08502 (US). DUNN, Thomas, Arthur; 9 Keen Lane, Edison, NJ 08820 (US). RICHARD-SON, Ross, Marion; 49B Bellevue Place, Sea Bright, NJ 07760 (US). TAM, Chun, Pang; 795 East Gartner Road, Naperville, IL 60540 (US).

(74) Agents: HIRSCH, A., E., Jr. et al.; Post Office Box 679, Holmdel, NJ 07733 (US).

(81) Designated States: AT (European patent), BE (European patent), CH (European patent), DE (European patent), FR (European patent), GB (European patent), IT (European patent), JP, LU (European paten tent), NL (European patent), SE (European patent).

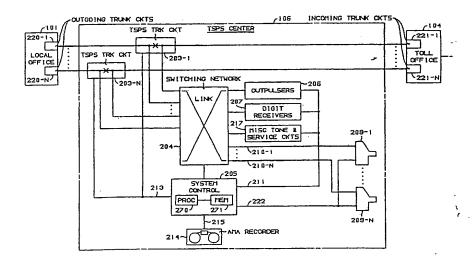
#### Published

With international search report. Before the expiration of the time limit for amending the claims and to be republished in the event of the receipt of amendments.

# (54) Title: COMMUNICATION SERVICES METHOD AND APPARATUS

# (57) Abstract

Apparatus (106, 109) and method are disclosed for providing a non-presubscription subaccount billing service utilized by customers on a "per call" or "as needed" basis. A calling customer initiates the service by dialing "0" plus the directory number of the called line (151). The local office (101) serving the calling line (150) recognizes the call as an operator-designated call and forwards the call along with the identification number of the calling line and the directory number of the called line to an operator system (106). The operator



system prompts (305) the calling line to enter additional call information. The calling customer enters (306) a service activation code such as "15" and a two-digit subaccount billing number assigned by the customer. Receiving the service activation code and the subaccount billing number, the operator system activates the service by setting a subaccount billing indicator in an automatic message accounting (AMA) record and extends the call to the called line. Upon completion of the call, the operator system includes the connect time, elapsed time, calling line identification number, called line directory number, and subaccount billing number for the call into the AMA record. The record along with others is forwarded to a revenue accounting office (109) were a billing system sorts the AMA records by suaccount billing numbers and prepares a billing statement with the details of each call listed for each subaccount billing number assigned by the customer.

# FOR THE PURPOSES OF INFORMATION ONLY

Codes used to identify States party to the PCT on the front pages of pamphlets publishing international applications under the PCT.

AT	Austria	-	-		
		FR	France	ML	Mali
ΑU	Australia	GΔ	Gabon	MR	Mauritania
BB	Barbados	GB	United Kingdom	MW	Malawi
BE	Belgium	HU	Hungary	NL	Netherlands
BG	Bulgaria	IT	Italy	NO	Norway
ВJ	Benin	JР	Japan	RO	Romania
BR	Brazil	ΚP	Democratic People's Republic	SD	Sudan
CT	Central African Republic		of Korea	SE	Sweden
CG	Congo	KR	Republic of Korea	SN	Senegal
CH	Switzerland	LI	Liechtenstein	SU	Soviet Union
CM	Cameroon	LK	Sri Lanka	TD	Chad
DE	Germany, Federal Republic of	LU	Luxembourg	TG	Togo
DK	Denmark	MC	Monaco	US	United States of America
FI	Finland	MG	Madagascar		ounce diates of remerica

# COMMUNICATION SERVICES METHOD AND APPARATUS

# Technical Field

5

This invention relates to telecommunications services and particularly to a method of and apparatus for deriving charge information for a call. Background of the Invention

Local exchange carriers and interconnect common carriers provide a subaccount billing service in which charges for telephone calls of a customer are sorted and listed under separate subaccount numbers assigned by the customer. This is a particularly useful service for professionals such as attorneys to bill clients for long distance phone calls made on their behalf. A problem with this 10 subaccount billing service is that the customer must presubscribe to the service and pay a periodic charge for the service regardless of how many subaccount billing calls, if any, are made.

# Summary of the Invention

The foregoing problem and its associated disadvantages are solved and 15 a technical advance is achieved in an illustrative operator system of a common carrier interconnect network in which a subaccount billing service is offered on a non-presubscription basis. As a result, a customer activates the service on a "per call" or "as needed" basis. Furthermore, a customer utilizing this subaccount billing service is able to "tag" each customer-selected outgoing call with, for 20 example, a subaccount billing number assigned by the customer and to have their monthly telephone statement sorted and subtotaled by each subaccount billing number assigned during the billing period. Unlike other subaccount billing services and a departure in the art is that this service does not require the customer to presubscribe to the service. Rather, the customer uses the service on a "per call" or "as needed" basis and is billed only for actual usage of the service.

Illustratively, the service involves a customer dialing "0" plus the directory number of a called line to access a communications system such as an operator system and receiving a prompt signal from the system. The customer would then enter a service selection code and a customer assigned subaccount 30 billing number such as "15XX" which would activate the subaccount billing service within the operator system and mark the call with the subaccount billing number. In response to a receipt of the service activation code and customerassigned subaccount billing number, the method comprises extending the call

through the communications system to, for example, a switching system to complete the call to the called directory number line. The method further comprises including the customer-assigned subaccount billing number in the charging information for the call. Furthermore, the charging information would include the number identification of the calling customer line, the directory number of the called number entered by the calling customer, and the connect and elapsed times of the call.

Advantageously, the communications services method would include charging the calling line a separate amount for each call in which a customeractivated subaccount billing number is received. The call itself would be billed at regular tariff dialed rates. In addition, the subaccount billing service may be advantageously applied to automated calling card calls, operator-handled collect calls, and third number billed calls.

The communication services apparatus comprises means responsive to

15 a call for prompting a calling line for additional call information. A departure in
the art is that the apparatus is characterized in that it further comprises means
responsive to a receipt of a service activation code and a customer-assigned
subaccount billing number for extending the call through a communications
system and means for deriving charge information for the call including the

20 customer-assigned subaccount billing number.

Furthermore, the means for deriving charge information includes means for recording connect and elapsed times for the call and the customerassigned subaccount billing number.

Advantageously, the apparatus further comprises means for transmitting the charge information including the subaccount billing number to a billing system which in turn generates a billing statement including a charge for the call listed under the customer-assigned subaccount billing number entered for the call.

Another feature of the communication services apparatus is the means for deriving charge information is also responsive to an identification number indicative of the calling line and a directory number of the called line for including the calling line identification number and the called line directory number in the charge information.

# Brief Description of the Drawing

FIG. 1 depicts an illustrative telecommunications network including an operator system utilizing an illustrative method and apparatus for providing a non-presubscription subaccount billing service;

FIG. 2 discloses a more detailed block diagram of the illustrative operator system of FIG. 1;

FIGS. 3 and 4 are a flow diagram illustrating the steps of the subaccount billing service;

FIG. 5 depicts an illustrative AMA record for storing call charge 10 information;

FIG. 6 depicts a flow diagram of the steps performed by a revenue accounting office for subaccount billing statements; and

FIG. 7 depicts a sample subaccount billing statement.

# Detailed Description

15

Depicted in FIG. 1 is a block diagram of an illustrative telecommunications network including a plurality of local exchange carrier telephone offices such as 101 and 102 interconnected as shown by a common carrier interconnect network 103. Interconnect carrier 103 includes a plurality of switching system offices such as 104 and 105. Common carrier interconnect network 103 also includes a plurality of operator systems such as traffic service position system center 106 intermediate between local office 101 and toll office 104. The operator system includes apparatus and utilizes an illustrative method for providing a non-presubscription subaccount billing service. This service is customer activated on a "per call" or "as needed" basis and permits a customer to 25 "tag" each outgoing call with, for example, a 2-digit subaccount billing number assigned by the customer. The customer's monthly telephone statement is sorted and subtotaled by each subaccount billing numbers utilized by the customer during the billing period. Unlike other subaccount billing services, this subaccount billing service does not require a customer to presubscribe to the service. Rather, 30 the customer utilizes the service on a "per call" or "as needed" basis and is billed only for actual usage.

Each of local exchange carrier telephone offices 101 and 102 serves a plurality of customer lines such as respective customer lines 150 and 151 which are connected to station sets 107 and 108, respectively.

By way of example, each of local telephone offices 101 and 102 may suitably be an electronic program-controlled switching system such as the 1A ESS<sup>TM</sup> switch available from AT&T. This switch is disclosed in U.S. Patent No. 3,570,008, issued to R. W. Downing et al., on March 19, 1971, and in the The Bell System Technical Journal, Vol. No. 43, No. 5, Parts 1 and 2, September, 1964. An updated central processor suitable for use in the switching system is described in this The Bell System Technical Journal, Vol. 56, No. 2, February, 1977. These references may be consulted for a more comprehensive understanding of the construction and operation of an electronic program-controlled local switching system office.

Each of toll switching system offices 104 and 105 is suitably an electronic program-controlled switching system such as the 4 ESS<sup>TM</sup> digital switch also available from AT&T. This digital switch is described in detail in the <a href="The Bell System Technical Journal">The Bell System Technical Journal</a>, Vol. 56, No. 7, September 1977, and Vol. 60, No. 6, Part 2, July-August, 1981. These references may be consulted for a comprehensive understanding of the construction and operation of a toll switching system. Toll switching system offices 104 and 105 selectively interconnect individual trunks in response to routing information such as the directory number of a called customer line received from a local office.

A typical operator system such as the traffic service position system (TSPS) for use with local and toll offices is described in The Bell System Technical Journal, Vol. 49, No. 10, December, 1970 and Vol. 58, No. 6, Parts 1 and 2, July-August, 1977, and in U.S. Patent No. 3,484,560 of R. J. Jaeger, Jr. issued December 16, 1969. An operator system included as part of a switching system is the 5ESS TM digital switch operator service position system also commercially available from AT&T. Also included in the telecommunications network is a well-known revenue accounting office 109 which includes a billing system for generating billing statements. These billing statements list charges for calls under each subaccount billing number assigned by the customer during the billing period.

FIG. 2 discloses a more detailed block diagram of illustrative TSPS center 106 interconnected between local office 101 and toll office 104. The TSPS center contains a plurality of trunk circuits 203-1 through 203-N, each of which is connected on its incoming side to a corresponding local office outgoing trunk circuit 220-1 through 220-N and on its outgoing side to a corresponding one of toll

office 104 incoming trunk circuits 221-1 through 221-N. Each call from local office 101 is extended via a selected outgoing trunk circuit to its associated TSPS trunk circuit and, in turn, to its associated incoming toll office trunk.

The TSPS center further includes AMA recorder 214 and a plurality of operator positions 209-1 through 209-N, with each position having a individual appearance on right side of the switching network 204. The switching network, the AMA recorder and the operator positions, together with the other circuits shown, permit the TSPS center to provide a charge information recording operation which are extended from local office 101 via TSPS center to toll office 102. Switching network 204 is connected on its left side to trunk circuits 203-1 and 218-N and on its right side to a plurality of different circuits, including outpulsers 206, digit receivers 207, and miscellaneous tone and service circuits 217.

TSPS center 106 further includes system control 205. The system

15 control is connected by cable 213 to trunk circuits 203-1 and 203-N by cable 216 to network 204, by cable 215 to well-known AMA recorder 214, by cable 211 to outpulsers 106, as well as by the same cable to digit receivers 207 and the miscellaneous tone and service circuits 217. System control 205 is further connected by cable 222 to operator positions 209-1 and 209-N. These connections 20 permit the system control to regulate, control, and coordinate the operation of each circuit in order that the TSPS center may furnish the service required on each call it receives.

AMA recorder 214 records pertinent call charge information upon the termination of a call in response to the information received from system control 25 205.

Digit receivers 206 receive call information outpulsed from local office 101. Outpulsers 206 transmit to the toll office the information it needs on each call. Miscellaneous tone and service circuits provide various tones such as a "prompt" or a "bong" tone to the calling customer line via local office 101. A more detailed description of the TSPS center is described in the afore-cited patent of R. J. Jaeger, Jr.

System control 205 also includes a well-known processor 270 which is controlled by program instructions stored in program and data memory 271.

Depicted in FIGS. 3 and 4 is a flow diagram illustrating the steps utilized by a calling customer as well as that of the TSPS center and the local and toll telephone offices to provide the subaccount billing service.

Basically, the TSPS system permits customers to "tag" each outgoing call with any subaccount billing number assigned by the customer. To activate the subaccount billing service, the customer initially dials "0" plus the directory number of the called line to access the TSPS center and receive a prompt signal from the TSPS center. The customer then activates the service by entering a service activation code plus a subaccount billing number such as "15XX". The "15" activates the subaccount billing service within the TSPS center, and the "XX" numbers are the customer-assigned subaccount billing number that will be "tagged" to the call. The call is then extended from the TSPS center to the toll office and in turn through the network to the called line indicated by the entered called line directory number.

Upon completion of the call, the subaccount billing number is recorded on the automatic message accounting (AMA) billing information tape in the TSPS center for subsequent billing system processing. The customer is charged for the subaccount billing service on the basis either of the number of subaccount billing codes used each month or on the number of calls made each month. The call itself will be billed at regular tariff dial rates.

As depicted in FIG. 3, a customer at, for example calling line station 107 would pick up his phone and dial 0 plus NPA-NXX-XXXX, the directory number of the called line, the directory number of (block 301). In a well-known manner, local office 101 translates the entered digits and recognizes that the call must be forwarded to a operator system such as TSPS center 106 (block 302). The local office then forwards the entered called line directory number digits and the identification number (ANI) of the calling customer line to the TSPS center (block 303). The TSPS center verifies that the calling line can perform subaccount billing. This verification typically includes verifying that the calling customer line station equipment is a DTMF phone and that the phone is not a coin phone.

After verifying the calling customer station equipment, system control 205 causes a prompt signal to be sent from miscellaneous tone and service circuit 217 to the calling line for the caller to enter additional call information (block 35).

In response, the calling customer enters a service activation code such as "15" plus a 2-digit number indicative of the subaccount billing number assigned by the customer for the call (block 306). The TSPS system recognizes the subaccount billing activation code "15" and activates the subaccount billing service by setting the subaccount billing (SAB) indicator 501 as depicted in illustrative AMA record 500 of FIG. 5. (Block 401 of FIG. 4).

TSPS center 106 extends the call to toll office 104 which in turn connects the calling customer line to local office 102 in a well-known manner.

Local office 102 rings the called line identified by the called directory number forwarded thereto and returns audible ring to the calling line (block 403).

When the called party does not answer the call (block 404), the calling line terminates the call in a well-known manner (block 405).

When the called party answers the call, the TSPS system enters initial call charge data in a temporary storage and at the termination of the call in in the well-known AMA record (block 406). This initial call charge data typically includes the connect time, the identification number of the calling customer line, the directory of the called line entered by the calling customer, and the subaccount billing number also entered by the calling customer as illustratively depicted in AMA FIG. 5.

At the termination of the call, the caller hangs up (block 407). The TSPS system determines the elapsed time of the call and enters all the call data in the AMA record (block 408).

In summary, a calling customer can activate the subaccount billing service on a "per call" basis and have that call tagged with a specific subaccount billing number. This subaccount billing number is recorded for each call is designated in an AMA record and stored on either a magnetic tape or disk as is convenient.

Periodically, the AMA data recorded on a tape or disk is physically removed and sent or teleprocessed to a revenue accounting office (RAO) 109 as shown in FIG. 1. As shown in FIG. 6, the revenue accounting office receives the complete billing data of the calling station (block 601). The revenue accounting office sorts out each call with a subaccount billing number and groups them by each subaccount (block 602). Subaccount billing calls are charged at regular tariff rates (block 603). Furthermore, subaccount billing service calls are accessed an additional fee on a per call basis (block 604).

The revenue accounting office rearranges and subtotals the subaccount billing charges by subaccounts and then prints a billing statement as shown illustratively in FIG. 7 (block 605).

Unlike other subaccount billing services the subaccount billing service of the present invention does not require a customer to presubscribe to the service; rather the customer activates the service on a "as needed" basis and is billed only for actual usage.

It is to be understood that the above-described method and apparatus for providing subaccount billing service is merely an illustrative embodiment of the principles of this invention and that numerous other methods and apparatus may be devised by those skilled in the art. In particular this subaccount billing service may be offered for calling card, collect, and third party billed calls. In the case of collect or third party billed calls, the called party would supply the subaccount billing number and an operator at the operator services system would enter the subaccount number. With third party number billed calls, the calling customer line would likewise enter the subaccount billing number. Furthermore, this service may be provided by ay local or toll office having a service activation or operator system feature with or without the use of a prompt signal being sent to the calling line.

# Claims

5

25

1. Communication services apparatus comprising means responsive to an operator-designated call at an operator system for prompting a calling line for additional call information,

characterized in that said apparatus further comprises:

means responsive to a receipt of a service activation code and a customer-assigned subaccount billing number for extending said call through said operator system, and

means for deriving charge information for said call including said subaccount billing number.

- 2. The apparatus of claim 1 wherein said means for deriving charge information for said call includes means for recording a connect time and an elapsed time for said call.
- 3. The apparatus of claim 1 further comprising means for transmitting said charge information including said subaccount billing number to a billing system.
  - 4. The apparatus of claim 3 further comprising said billing system for generating a billing statement for said call, said billing statement including a charge for said call listed for said customer-assigned subaccount billing number.
- 5. The apparatus of claim 1 wherein said means for deriving charge information is also responsive to an identification number indicative of said calling line and a directory number of a called line for including said calling line identification number and said called line directory number in said charge information.
  - 6. A communication service method comprising in response to an operator-designated call, prompting a calling line from an operator system to enter additional call information,

characterized in that said method further comprises:

extending said call through said operator system in response to a

30 receipt of a service activation code and a customer subaccount billing number, and including said customer assigned subaccount billing number in charge information for said call.

7. The method of claim 6 further comprising

receiving an identification number for said calling line and including said identification number in said charge information.

- 8. The method of claim 7 further comprising:
  requiring a call from a designated calling line to enter a customer subaccount billing number for said call.
- 9. The method of claim 7 further comprising charging said calling line a separate amount for each call in which a customer-assigned subaccount billing number is received.
- 10. The method of claim 7 further comprising sending said charge of information to a billing system.
  - 11. The method of claim 10 further comprising said billing system generating a billing statement for said call in response to a receipt of said charge information, said billing statement listing charges for said call listed for subaccount billing number.
- 15 12. The method of claim 11 further comprising said billing system generating a separate charge on said billing statement for said call having said charge information including said customer-assigned subaccount billing number.

# 13. A method of

entering at a calling customer line a number indicative of an operator-designated call and a directory number of a called customer line; recognizing at a local exchange carrier office including a local telephone switching system serving said calling customer line said number indicative of said operator-designated call;

forwarding said directory number of said called customer line and an identification number of said calling customer line from said local telephone switching system to an operator system;

in response to a receipt of said directory number and said identification number, sending a prompt signal from said operator system to said calling customer line for entering additional call information;

in response to said prompt signal, entering a service activation code and a customer-assigned subaccount billing number for said call at said calling customer line;

25

in response to a receipt of said service activation code and said subaccount billing number for said call, setting a subaccount billing service indicator in an automatic message accounting record for said call at said operator system;

in response to a receipt of said service activation code and said subaccount billing number for said call, extending said operator-designated call through said operator system to a common carrier interconnect network having a toll switching system for connecting said calling customer line to said called customer line;

entering in said automatic message accounting record a connect time indicative of when said calling customer line is connected to said called customer line;

entering in said automatic message accounting record said identification number, said directory number, said customer-assigned subaccount billing number, and an elapsed time indicative of when said calling customer line and said called customer line is disconnected after said lines are disconnected;

sending said automatic message accounting record for said call to a revenue accounting office;

generating at said revenue accounting office a billing statement for said calling customer line, said billing statement listing the long distance charges for said operator-designated call for said customer-assigned subaccount billing number; and

billing a separate charge for said operator-designated call having said subaccount billing service indicator set.

14. Communication services apparatus comprising means responsive to a call for prompting a calling line for additional call information.

characterized in that said apparatus further comprises:

means responsive to a receipt of a service activation code and a customer-assigned subaccount billing number for extending a call through said apparatus, and

means for deriving data for billing said call, said data including said subaccount billing number.

15. The apparatus of claim 14 wherein

said means for deriving data for billing said call includes means for recording a connect time and an elapsed time for said call.

- 16. The apparatus of claim 14 further comprising means for transmitting said data including said subaccount billing number to a billing5 system.
  - 17. The apparatus of claim 16 further comprising said billing system for generating a billing statement for said call, said billing statement including a charge for said call listed for said customer-assigned subaccount billing number.
- 18. The apparatus of claim 14 wherein said means for deriving data
  10 for billing said call is also responsive to an identification number indicative of
  said calling line and a directory number of a called line for including said calling
  line identification number and said called line directory number in said data.
- 19. A communication services method comprising in response to a call, prompting a calling line from a telecommunications switching system to enter additional call information, characterized in that said method further comprises;

extending said call through said system in response to a receipt of a service activation code and a customer subaccount billing number; and including said customer-assigned subaccount billing number in charge

20 information for said call.

- 20. The method of claim 19 further comprising receiving an identification number for said calling line and including said identification number in said charge information.
- 21. The method of claim 20 further comprising:
  requiring a call from a designated calling line to enter a customer subaccount billing number for said call.
- 22. The method of claim 20 charging said calling line a separate amount for each call in which a customer-assigned subaccount billing number is received.
- 30 23. The method of claim 20 further comprising sending said charge information to a billing system.
  - 24. The method of claim 23 further comprising said billing system generating a billing statement for said call in response to a receipt of said charge information, said billing statement listing charges for said call listed for subaccount billing number.

- 25. The method of claim 24 further comprising said billing system generating a separate charge on said billing statement for said call having said charge information including said customer-assigned subaccount billing number.
- 26. Communication services apparatus comprising means responsive to a call for prompting a calling line for additional call information,

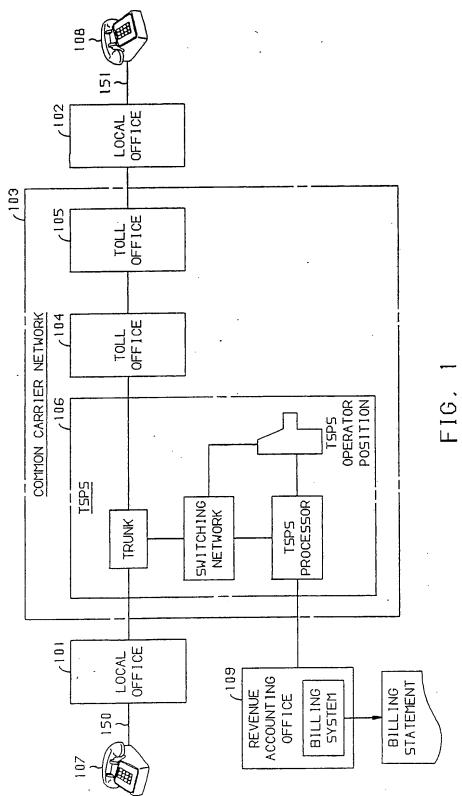
characterized in that said apparatus further comprises
means responsive to a receipt of a directory number or to a receipt of
a directory number plus a service activation code and a customer-assigned
subaccount billing number, for extending a call through said apparatus, and
means responsive to a receipt of said code and said billing number for
deriving data for billing said call, said data including said subaccount billing
number.

27. A communication services method comprising in response to a call whose destination is identified by a received customer specified directory number, extending said call through a telecommunication switching system

characterized in that said method further comprises:

receiving a service activation code and a customer subaccount billing number, and

- 20 including said customer assigned subaccount billing number in charge information for said call.
- 28. Communication services apparatus comprising
  means responsive to a receipt of one of a directory number or a
  directory number plus a service activation code and a customer-assigned
  subaccount billing number for extending a call through said apparatus, and
  means responsive to a receipt of said code and said billing number for
  deriving data for billing said call, said data including said subaccount billing
  number.
- 29. A telecommunication switching system, comprising: means for generating toll billing data in response to a call on a toll network, said toll billing data comprising data for identifying a calling and a called number, and further responsive to an additional dialed code and a subaccount number received in said system for generating additional toll billing data comprising data representing said subaccount number.



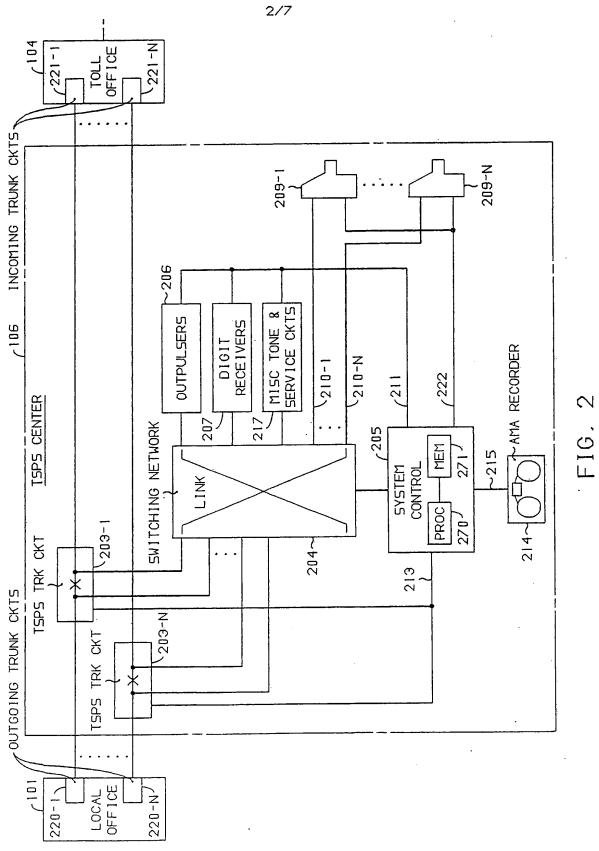


FIG. 3 SUBACCOUNT BILLING CALL PROCESSING/DIALING STATION ON-HOOK CALLER PICKS UP PHONE AND DIALS 0+NPA-NXX-XXX 302 LOCAL OFFICE **CONNECTS** CALLING LINE TO TSPS CENTER (303 LOCAL OFFICE FORWARDS ENTERED DIGITS AND ANI OF CALLING LINE TO TSPS CENTER 7004 TSPS SYSTEM VERIFIES CALLING LINE CAN PERFORM SAB 305 TSPS SYSTEM SENDS A PROMPT SIGNAL TO CALLING LINE FOR CALLER TO ENTER CALL INFO /306 CALLER ENTERS ACTIVATION CODE AND SUBACCOUNT BILLING NUMBER FOR THE CALL

3/7

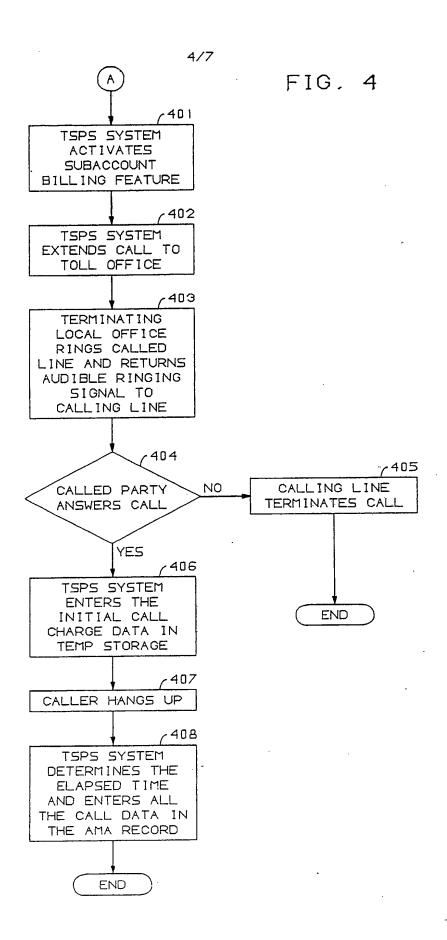


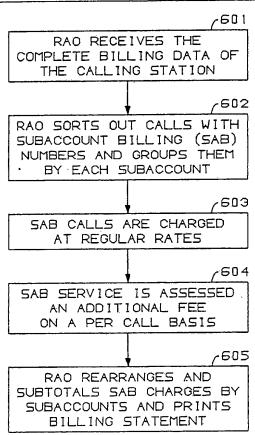
FIG. 5

	<u> </u>	
		CONNECT TIME
		· · ·
		ELAPSED TIME
		CALLING LINE NUMBER
		CALLED LINE NUMBER
501~	SAB	INDICATOR   SUBACCOUNT NUMBER

FIG. 6

RAO HANDLING OF

AMA RECORDS WITH SAB NUMBERS



FIG, 7 SAMPLE SUBACCOUNT BILLING STATEMENT

CALLING STATION NUMBER	SUBACCOUNTS	NO. OF CALLS UNDER EACH SUBACCOUNT	CALL DURATION (MINUTES)	CHARGES PER CALL (DOLLARS)	TOTAL CHARGES PER SUBACCOUNT
	0.1		0.36	60′1	1.09
	02	2	0.36 0.50	1.09 1.20	2.29
	60	1	0.20	08.0	0.80
3124167321	8 D	. 2	0.30 0.45	0.90 1.1	2,00
1	_	1	96.0	1.09	1.09
	23	2	0,12 0,30	0.60 0.90	1.50
	1.4	С	1.10 2.00 0.25	3.00 7.00 0.80	10.80
STATION SUBTOTAL	JBTOTAL				19.57

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No

PCT/US 88/00518

	IFICATION OF SUBJECT MATTER (il several classific		7 03 007 000 20
1. CLASSI	to International Patent Classification (IPC) or to both Nation	al Classification and IPC	
4	H 04 M 15/10; H 04 M 15/06		
IPC :	H 04 M 15/10/ H 04 H 15/00		
II. FIELDS	SEARCHED	Company 7	
	Minimum Documenta	assification Symbols	
Classificatio	in System   Cr	assincation of the	
IPC <sup>4</sup>	H 04 M		
	Documentation Searched other the to the Extent that such Documents a	in Minimum Documentation re included in the Fields Searched	
III. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		I B I was to Chile No. 17
Category •	and the ladication where appro	priate, of the relevant passages 12	Relevant to Claim No. 13
A	IBM Technical Disclosure 16, no. 11, April 197 US),	4, (New York,	1-29
	M.J. Shah: "Program f billing number teleph pages 3739-3740 see the whole documer	one toll calls",	
Α .	JP, A, 60103864 (NITSUPO KOGYO K.K.) 8 June 19 & Patent Abstracts on no. 255, (E-349)(197) see the whole docume	985, f Japan, volume 9, 8) 12 October 1985	1-29
A	Patent Abstracts of Japan 115 (E-315)(1838), 18 & JP, A, 603257 (FUJ 9 January 1985 see the whole documen	R May 1985, ITSU K.K.)	1-29
A	GB, A, 2016241 (PENDOLAN 19 September 1979 see page 5, line 111		1-29
"A" docord "E" earling filit "L" docord "O" docord "P" do lat "V. CER"	al categories of citad documents: 10 cument defining the general state of the ert which is not naidered to be of particular relevance. Filer document but published on or after the international nig date cument which may throw doubts on priority claim(s) or such is cited to establish the publication date of another ation or other special reason (as specified) cument referring to an oral disclosure, use, exhibition or ner means cument published prior to the international filing date but ar than the priority date claimed  TIFICATION THE Actual Completion of the international Search  July 1988	"T" later document published after or priority date and not in conficiled to understand the princip invention  "X" document of particular relevance involve an inventive atep document of particular relevance to considered to involve document is combined with on ments, such combination being in the art.  "L" document member of the same	nee: the claimed invention r cannot be considered to nee; the claimed invention an inventive step when the or more other such documents on a patent family.
Internatio	nal Searching Authority	Signature of Authorized Porcer	
l .	EUDODENN DATENE OFFICE	N VAN MOL	

Category * 1	Citation of Document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to Claim No
	line 101; figure 5	
A	DE, A, 2745106 (TELEFONBAU UND NORMALZEIT) 12 April 1979	1-29
	see page 7, line 18 - page 11, line 19	
		·
ļ.		
} 1		-
:		
		·
		·

# ANNEX TO THE INTERNATIONAL SEARCH REPORT ON INTERNATIONAL PATENT APPLICATION NO.

US 8800518 21379 SA

This annex lists the patent family members relating to the patent documents cited in the above-mentioned international search report. The members are as contained in the European Patent Office EDP file on 28/07/88

The European Patent Office is in no way liable for these particulars which are merely given for the purpose of information.

Patent document cited in search report	Publication date	Paten men	et family nber(s)	Publication date
JP-A-60103864	08-06-85	None		
GB-A- 2016241	19-09-79	EP-A-	0003428	08-08-79
DE-A- 2745106	12-04-79	None		
	•	•		¢
·				
	•			
•				
			,	•
				-
•				

For more details about this annex : see Official Journal of the European Patent Office, No. 12/82